

令和3年9月10日

保護者様

高浜市立南中学校長
清水 美智男

校内で新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応について（お知らせ）

日ごろは、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

現在、県内の新型コロナウイルス感染者は連日1,000人を越えており、緊急事態宣言の延長が決まるなど大変厳しい状況が続いておりますが、今後も、校内での感染予防対策を徹底し、できる限り教育活動を継続してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、令和3年8月27日付けで文部科学省より、臨時休業に関する新たな基準が示されましたのでお知らせします。今後、学校は、関係保健所及び教育委員会と連携し、下記の基準に基づいて臨時休業（学級閉鎖、学年閉鎖、学校全体の臨時休業）を実施してまいります。

なお、下記の基準を満たさないなど、校内で陽性者が判明しても臨時休業は実施しない場合もあることを、改めて確認させていただきます。

また、濃厚接触者を特定したり、臨時休業の要否に係る判断をしたりするための作業として、陽性が判明した生徒に対する聞き取りは、保健所に代わって学校が直接行う場合がありますので、ご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

※校内の感染状況により、感染拡大防止のため生徒を下校させることがあります。

その場合は学校よりメール配信やホームページ等により周知します。

※新型コロナウイルス感染拡大のため、給食の調理業務ができなくなった場合は、お弁当での対応をお願いする場合があります。

記

<臨時休業の範囲や条件の例>

【学級閉鎖】

- 以下のいずれかの状況に該当し、学級内で感染が広がっている可能性が高い場合、学級閉鎖を実施する。
 - ① 同一の学級において複数の生徒等の感染が判明した場合
 - ② 感染が確認された者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合
 - ③ 1名の感染者が判明し、複数の濃厚接触者が存在する場合
 - ④ その他、設置者で必要と判断した場合
(※ただし、学校に2週間以上来ていない者の発症は除く。)

【学年閉鎖】

- 複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合、学年閉鎖を実施する。

【学校全体の臨時休業】

- 複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合、学校全体の臨時休業を実施する。

【本件に関する問い合わせ先 南中学校 教頭 小嶋 電話0566-52-4831】